

1. テーマ名 「ビジネス基礎」

2. テーマ設定の理由

○テーマ観

総合的な学習の時間は、生徒達の「生きる力」の育成が目標である。「生きる力」とは、自分で課題を見付け、自ら学び自ら考える力を育てることである。学校生活において「生きる力」を育てるためには、生徒の興味・関心に応じた学習の展開をいかに図れるかが重要である。

本校ではパソコンや図書館などの施設・設備が充実しており、ビジネスの基本的なマナーを自ら学習するのに充分である。

生徒が興味・関心のあるテーマに取り組むことにより、総合的な学習の時間を楽しむことができる。それが生きる力につながる。

○生徒観

十数種類あるテーマの中から第一希望で選択してきた生徒達なので、興味・関心はたいへん強い。

○指導観

将来、職に就いた自分を想像しながら、そのときに必要なビジネスマナーを、インターネットや本で調べさせ発表させる。

3. 指導目標

- ビジネスマナーについて関心をもたせ、その向上を目指して自主的・積極的・意欲的に取り組ませる
- ビジネスマナーに関して自分で調べたことを相手にわかりやすく伝えることができるようにする

4. 指導計画・・・配当時間 3年次3単位

(1) オリエンテーション・テーマ設定・年間計画・・・・・・・・・・10時間

総合的な学習の時間の意義、学習内容及びテーマを考える。

(2) 実践活動（調査・研究・実習）・・・・・・・・・・85時間（本時1時間）

ビジネスマナーに関する調査・研究に主体的・意欲的に取り組む

計画に従って、問題解決のために粘り強く追求する。

適切な手段で必要な情報を入手し活用することができる。

(3) 発表会・・・・・・・・・・10時間

学習の過程から導き出された意見や考えを的確に表現できる。

5. 本時の内容

本時は、はじめの1時間は、次の時間の発表に備えて調べ学習あるいは発表の準備をする。そして2時間目は、今まで調べてきたビジネスマナーに関する学習成果を、前の教師用パソコン等を使って発表する。

6. 指導上の留意点

○1学期に実施した発表では、声が小さな生徒が多数いたので、できるだけ大きな声を出すように指導する

○念のために、ワイヤレスマイクが使えるようにしておく

7. 教材 生徒： 資料プリント

8. 学習の展開（本時の学習指導過程）

	学習活動・内容	指導上の留意点	教材	配時	形態	評価
準備	パソコンの電源を入れ, 学習の準備を整える	服装・髪型違反の生徒がいる場合は直させる。		5分	一斉	
導入	挨拶および出席確認	出席を確認し, 授業の体勢を整えさせる。		5分	一斉	
展	<p>ビジネスマナーについてインターネットで調べる。</p> <p>2時間目に自分が発表する内容を確かめる。</p> <p>足りない点がないか再度チェックする。</p> <p>パワーポイントの操作方法を確認する。</p>	<p>不必要なページを閲覧してないか, 机間巡視をして確かめる。</p> <p>生徒が発表に備えられるよう, パソコン等の調整をする。</p> <p>発表の順番を決めておく。</p> <p>次の時間の発表に向けて, 生徒たちの意識を高めていく。</p>	資料プリント	40分	各自	(1)
開	<p>発表順位1番の生徒から順に, 前に出て発表する。</p> <p>一人が発表を終わるごとに, 質疑応答の時間を設け, 自分では気付かなかったビジネスマナーについて考える。</p> <p>発表した生徒に対する評価を, あらかじめ用意しておいた評価表に書きこむ。</p>	<p>発表している生徒の声が, 聞いている生徒に確実に聞こえているか, たえず確認する。</p> <p>聞いている生徒に話しかけるように発表しているかを評価する。</p> <p>質疑応答の場を設定し, 生徒から質問がなければ, 教師から質問を投げかける。</p>	資料プリント	40分	一斉	(1) (2)
まとめ	<p>今日の発表の講評を聞く。</p> <p>評価表をまとめる。</p> <p>パソコンの電源を落とす。</p>	<p>生徒の発表内容や発表のしかたで気付いた点・気になった点を示す。</p> <p>最後は, 来たときよりもきれいな状態になるようパソコンの周りを整理する。</p>		10分	一斉	(1)
評価	<p>(1) ビジネスマナーについて関心をもち, その改善(向上)を目指して自主的・積極的・意欲的に取り組もうとしている。【関心・意欲・態度】</p> <p>(2) ビジネスマナーに関して自分で調べたことを相手にわかりやすく伝えようとしている。【技能・表現】</p>					